

勝つべくして勝つ！

王者が王者たる所以



夏に入塾した長沢中学3年生のAさんが、5科総合493点!!!という、類を見ない、驚愕の快挙を成し遂げました。なぜ、Aさんはこれほどまでの点数をとることができたのでしょうか…。

Aさんの名誉のために言及しますが、決して天才だから、特別だからこんな点数がとれた、ということはないです。本人の圧倒的 노력の成果です。また、今回のテストがすごく簡単だった、ということも決してありません。基本に忠実でありながらも、基礎を分かっていないと解けないような応用問題もあった、平均的なテストでありました。Aさんが何に動かされ、どう努力をしたらこのような素晴らしい成果を出せるのか…。そこから学べることは、沢山あるはず！そう思い、頼み込んで取材させていただきました！！



今回、学年1位は1位でも、過去最高得点をとっての学年1位でしたね。最初にこの点数を聞いたとき、聞き間違えたかと思ったくらい、びっくりしました。まずはこの結果についての感想をどうぞ！

がんばりました！！実は、2年の学年末のテストに、ライバルと思っていた人に点数で負けました。それが悔しくて悔しくて、絶対に負けたくない！とい一心で今回は、今まで以上に頑張りました。

やっぱり、勉強のきっかけとなることって大事なんだね。でも、がんばるっていう気持ちだけだと、ここまでの点数はとれないよね。実際に何を以前と変えたのか、教えてくれるかな？

徹底的に、夏の勉強量を増やしました。今までは部活もあり、まとまった勉強時間を取りづらかったですが、今回部活がなかった時間を多く利用しました。いつもはテストの4週間前から勉強を開始しますが、今回は更に1週間早い、5週間前からテストに向けた勉強を始めました。

5、5週間前！？すごいね。私も中学生の頃はそこそこ勉強していたけど、5週間前にテストを意識したことはなかったな。でも正直、そんなにモチベーションで続くものなの？

やっぱり、気持ちはテストの2週間前がピークですね(笑)でも、点数を下げたくない、という気持ちをバネに、最後まで頑張り切ります。また、モチベーションを維持するために、いくつか工夫をします。

長沢中学では、ご存知の方もいる通り、スコラ手帳という、自分の予定を管理させる手帳が配られます。そこに毎回、反省と次回の目標を書き、行動の修正をされていていっているそうです。また、金曜日は金曜ロードショーを見る！と決め、しっかりと抜くときは抜いているとのこと。浪人して志望大学に入った私の友人も、同じように週1回絶対に映画を1つ見る、といったように、意図的に気持ちを抜く時間を作り、それ以外はきちんと勉強していたなあ、ということをもふと思い出しました。

また、Aさんの休日の過ごし方も気になったので、聞いてみたところ右の様な状況らしいです。ここでも、しっかりと抜くところは抜き、コツコツと確実に勉強時間を積み重ねているのが分かると思います。

いかがでしたでしょうか？決してAさんは天才ではなく、きちんと目標をもち成すべき努力を行い、この結果ををだしたということが分かると思います。

自分にはこれはできない、そう思っていないですか？大丈夫、中萬学院にはAさんが実践していた、目標と努力、この両方を達成できる環境が整っています。次回は、夏期講習から参加した子がどのように変わったか、報告致します。

休日の過ごし方

7:30 起床、朝食

8:00 身支度

8:30 勉強開始

週単位で事前に決めてある内容を勉強する。

11:30 昼食

撮り溜めたドラマなどをこの時間にみる。1日のリラックスタイム!

13:30 勉強再開

15:00 おやつタイム

15:30 勉強再開

17:30 夕食

19:30 勉強再開

22:00 勉強終了

23:00 就寝

